



お客さまに寄り添い、信頼される
〈地域総合サービスグループ〉として、
地域社会の豊かな未来の創造に貢献します

代表取締役社長 へや としお
部谷 俊雄



持株会社体制への移行について

1878年（明治11年）に尾道で創業した国立銀行・第六十六銀行を前身とする広島銀行は、広島県を中心とした地元4県（岡山・山口・愛媛）を中心に経営ビジョンである「地域社会との強い信頼関係で結ばれた、頼りがいのある〈ひろぎんグループ〉を構築する」を目指し、地元のお客さまの課題解決に向けて取り組んでまいりました。

しかしながら、地域金融機関をとりまく経営環境は、人口減少に加え、異業種からの参入による競合激化、経済・社会情勢やライフスタイル・価値観の変化

等を背景としたお客さまニーズの多様化・複雑化・高度化、さらには、急速なデジタルトランスフォーメーションの進展を受け、大きく様変わりしています。こうした環境変化への柔軟かつ的確な対応に加え、地域社会における豊かな未来の創造に貢献していくため、2020年10月1日、ひろぎんグループは、持株会社体制という新たなグループ経営形態に移行し、「ひろぎんホールディングス」として生まれ変わりました。

持株会社体制においては、140年を超える長い歴史の中で培われてきた“ひろぎん”ブランドのもと、グループシナジーを最大限発揮し、金融は勿論、非金融分野を含めたお客さまのあらゆるニーズにお応えできる「地域総合サービスグループ」として、今後も地域

● 持株会社体制におけるビジネスモデル



のお客さまとともに成長し続けることで、企業価値の向上を図り、株主やお客さまを始めとしたステークホルダーの皆さま方の未来をひろげていきたいと考えております。

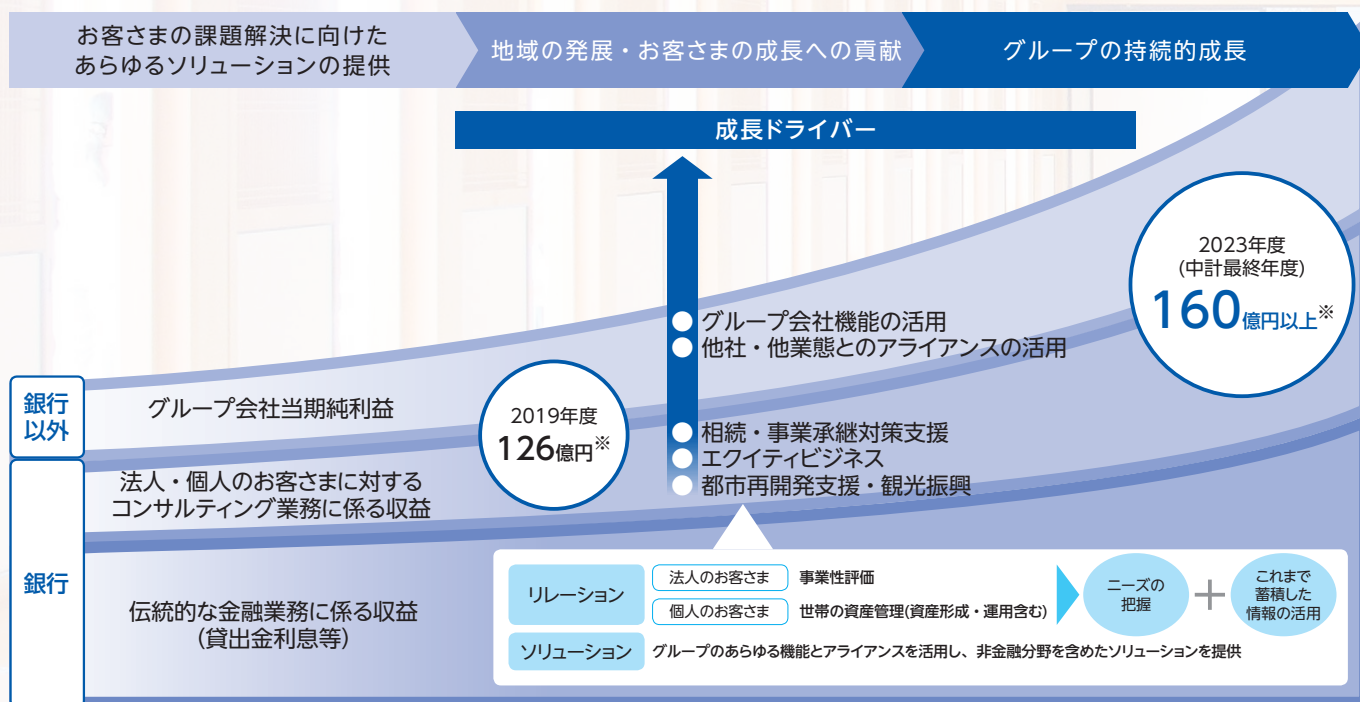
持株会社体制におけるビジネスモデル

ひろぎんグループでは、これまで培ってきたお客さまとの確固たる信頼関係に基づいた強固な「リレーション」とグループ各社が持つ多種多様な「ソリューション」こそが、他社との差別化、すなわち競争優位の源泉であると捉えています。

持株会社体制においては、経済規模や成長機会ともに大きなポテンシャルのある地元4県のマーケットにおいて、今まで以上に地域社会・お客さまのニーズや課題を知ること、「リレーション」を深め（顧客軸の深化・拡大）、そして、そのニーズへの対応や課題解決に向け、金融に留まらない付加価値の高い「ソリューション」を提供（業務軸の深化・拡大）してまいります。

このような取組みを着実に進め、グループの持続的成長を通じた地域における更なるリスクテイクを可能とする盤石な経営基盤を構築し、地域の発展・お客さまの成長に貢献する好循環を生み出していきたいと考えております。

●「中期計画2020」における成長ドライバー（成長戦略）



※ 法人・個人のお客さまに対するコンサルティング業務に係る収益およびグループ会社当期純利益の合計
グループ会社当期純利益とは、銀行を除く連結子会社の当期純利益および持分法適用関連会社の当期純利益に出資比率を乗じた額の合計

成長ドライバー

「中期計画2020」においては、預貸金ビジネスを中心とした従来の金融分野の取組みに加えて、相続・事業承継対策支援やエクイティビジネス等への取組みを強化するなか、グループ会社のあらゆる機能や他社・他業態とのアライアンスの活用により、非金融分野を含めたソリューションの提供を通じて、グループの持続的成長を実現してまいります。

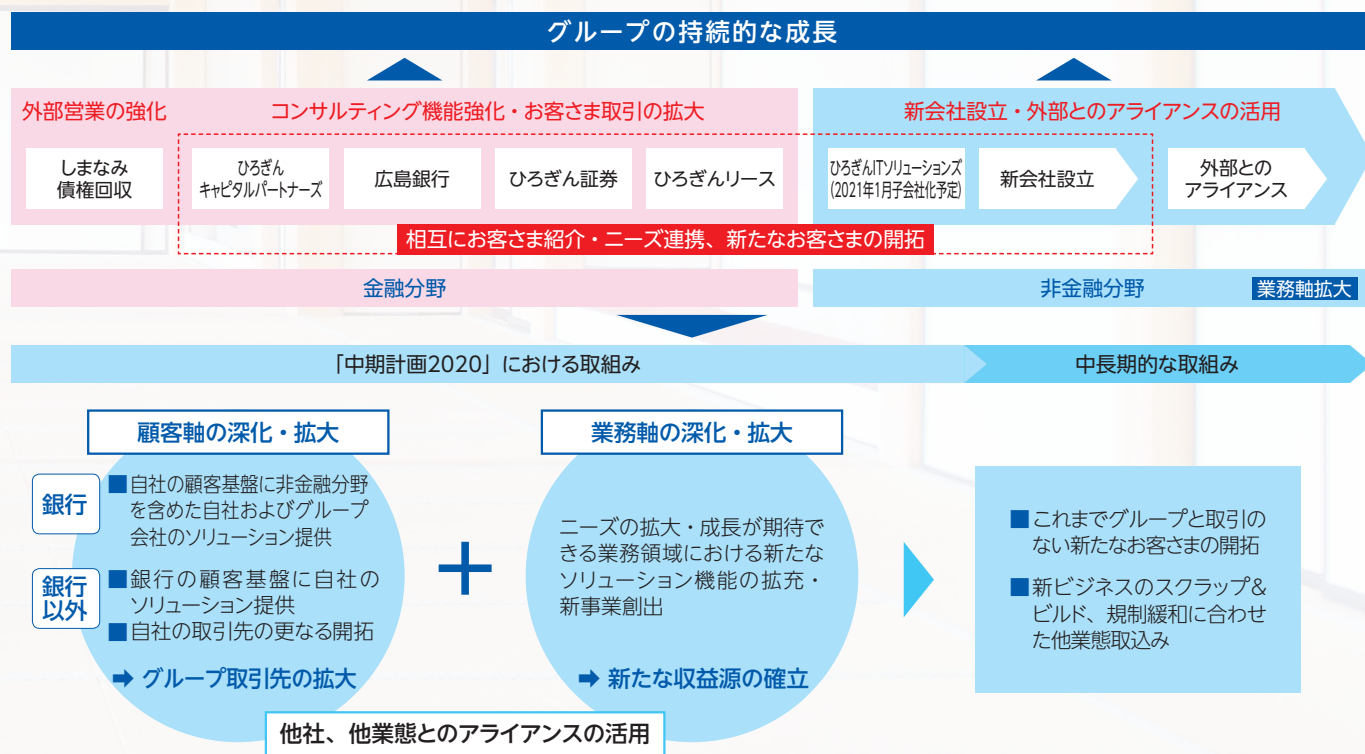
これまでの体制では、どうしても銀行を中心とした見方や発想となりがちでしたが、今後は、銀行中心の意識・行動から脱却するとともに、マーケットインの

意識のもとで銀行におけるコンサルティング機能やグループ会社機能のさらなる拡充を積極的に進めてまいります。

グループ連携強化を通じた業務領域の拡大に向けて

ひろぎんホールディングスは、直接出資会社として傘下に広島銀行、ひろぎん証券、しまなみ債権回収、ひろぎんキャピタルパートナーズ、ひろぎんリースを設置し5社体制でスタートしました。2021年1月には、IT関連事業を行う「ひろぎんITソリューションズ」の子会社化（マイティネットとの共同出資）を予定しています。

● グループ連携強化を通じた業務領域の拡大に向けて



地元企業においても、新型コロナウイルス感染症拡大による新しい生活様式への対応に向け、業務の効率化や生産性の向上は今まで以上に求められており、そうしたニーズや課題に対し、マイティネットが持つIT技術力と私たちがこれまで事業性評価等によって培ってきた目利き力を活かし、地元企業の持続的な成長をIT面から積極的にサポートしてまいりたいと考えております。

今後とも、持株会社体制における取組みの軸として、グループ各社における相互の顧客紹介やニーズ連携に加え、新会社設立や外部とのアライアンスを活用した非金融分野における取組みを拡大する等、顧客軸・業務軸を深化・拡大させてまいります。

新しい時代に向かって未来をひろげ、共に夢を描き続ける仲間として、今後のひろぎんグループにご期待いただきたいと思います。